

②浸透ゾーン及び調整池の容量

浸透ゾーンの容量は供用時における必要容量を確保する。

工事中の必要容量に対し、浸透ゾーンの必要容量を越える容量については、工事区域内の調整池により確保する。

供用時における必要容量は、基本的に濁水が流入しないことから、清水により行った現地透水試験により求めた透水係数を用いて容量を求めている。

工事中における必要容量は、室内実験の解析結果より濁水による低減係数を用いて容量を算定する。

表-6.1.1(15) 各年度の工事中の必要容量および場内確保容量

年次	浸透ゾーンⅠ				
	浸透ゾーン容量		工事中の必要容量		工事中 確保容量
	有効容量	満杯容量	必要容量	場内確保	
	①	②	③	④ = ③ - ①	⑤ = ② + ④
2年次	8,900	22,300	11,700	2,800	25,100
3年次	8,900	22,300	23,100	14,200	36,500
4年次	8,900	22,300	24,200	15,300	37,600
5年次	8,900	22,300	24,900	16,000	38,300
6年次	8,900	22,300	21,700	12,800	35,100

年次	浸透ゾーンⅡ				
	浸透ゾーン容量		工事中の必要容量		工事中 確保容量
	有効容量	満杯容量	必要容量	場内確保	
	①	②	③	④ = ③ - ①	⑤ = ② + ④
2年次	-	-	-	-	-
3年次	25,000	25,000	22,000	-	25,000
4年次	25,000	25,000	28,800	3,800	28,800
5年次	25,000	25,000	21,100	-	25,000
6年次	25,000	25,000	26,300	1,300	26,300

年次	浸透ゾーンⅢ				
	浸透ゾーン容量		工事中の必要容量		工事中 確保容量
	有効容量	満杯容量	必要容量	場内確保	
	①	②	③	④ = ③ - ①	⑤ = ② + ④
2年次	-	-	-	-	-
3年次	4,400	8,100	600	-	8,100
4年次	4,400	8,100	6,600	2,200	10,300
5年次	4,400	8,100	8,700	4,300	12,400
6年次	4,400	8,100	6,600	2,200	10,300

注. 濁水 200mg/L による容量 (各施工年度における植生完了区域を考慮)